

検査機器総論

2 単位 (必修) 2 年

Laboratory Apparatus

細井 英司・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座, 香川 典子・教授 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座, 田中 隆明・非常勤講師

松浦 千恵子・助教 / 保健学科 検査技術科学専攻 機能系検査学講座, 濱野 修一・助教 / 保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座, 永峰 康孝・非常勤講師, 庄野 和子・非常勤講師

【授業目的】 臨床検査においては、多くの精密機械や分析機器が用いられている。そこで、これらの機器の原理、構造、使用法及び保守管理などについて教授する。

【授業概要】 4名の教員(細井, 香川, 松浦, 濱野)と3名の非常勤講師(田中, 永峰, 庄野)が、各専門分野で使用する機器について詳しく、オムニバス方式で教授する。(機器の理解のため、実際に動かすこともある。)

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 臨床検査で使用される分析機器の原理、構造、使用法および保守管理などについて理解する。

【授業計画】

1. 臨床検査の各分野で使用される共通機器のうち、保冷装置、恒温装置、秤量装置、消毒・滅菌装置、顕微鏡、系統別機器として病理、微生物、臨床生理で使用する機器についてについて原理や取り扱い方を教授する。(田中, 松浦, 香川)
2. 臨床検査の各分野で使用される共通機器のうち、分離分析装置、測光装置(分光光度計など)、電気化学装置、精製水製造装置、遠心分離装置、攪拌装置、遺伝子解析装置、スライド作成法、系統別機器として化学、血液、免疫で使用する機器について原理や取り扱い方を教授する。(永峰, 庄野, 濱野, 細井)

【成績評価】 定期試験により評価を行う。各教官の試験で合格することが必要である。

【教科書】 臨床検査講座, 「検査機器総論」, 三村邦裕他, (医歯薬出版株式会社)

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217914>

【連絡先】

⇒ 細井 (633-9062, hosoi@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日(15:00-1700))

⇒ 香川 (088-633-9065, kagawa@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Laboratory Apparatus

2 units (compulsory) 2nd-year

Eiji Hosoi · PROFESSOR / FUNCTIONAL LABORATORY SCIENCE, MAJOR IN LABORATORY SCIENCE, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, Noriko Kagawa · PROFESSOR / MORPHOLOGICAL LABORATORY SCIENCE, MAJOR IN LABORATORY SCIENCE, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

名 Tanaka · PART-TIME LECTURER, Chieko Matsuura · ASSISTANT PROFESSOR / FUNCTIONAL LABORATORY SCIENCE, MAJOR IN LABORATORY SCIENCE, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES

Shuichi Hamano · ASSISTANT PROFESSOR / MORPHOLOGICAL LABORATORY SCIENCE, MAJOR IN LABORATORY SCIENCE, SCHOOL OF HEALTH SCIENCES, 名姓 · PART-TIME LECTURER, 名姓 · PART-TIME LECTURER

Target) 臨床検査においては、多くの精密機械や分析機器が用いられている。そこで、これらの機器の原理、構造、使用法及び保守管理などについて教授する。

Outline) 4名の教員(細井, 香川, 松浦, 濱野)と3名の非常勤講師(田中, 永峰, 庄野)が、各専門分野で使用する機器について詳しく、オムニバス方式で教授する。(機器の理解のため、実際に動かすこともある。)

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal) 臨床検査で使用される分析機器の原理、構造、使用法および保守管理などについて理解する。

Schedule)

1. 臨床検査の各分野で使用される共通機器のうち、保冷装置、恒温装置、秤量装置、消毒・滅菌装置、顕微鏡、系統別機器として病理、微生物、臨床生理で使用する機器についてについて原理や取り扱い方を教授する。(田中, 松浦, 香川)
2. 臨床検査の各分野で使用される共通機器のうち、分離分析装置、測光装置(分光光度計など)、電気化学装置、精製水製造装置、遠心分離装置、攪拌装置、遺伝子解析装置、スライド作成法、系統別機器として化学、血液、免疫で使用する機器について原理や取り扱い方を教授する。(永峰, 庄野, 濱野, 細井)

Evaluation Criteria) 定期試験により評価を行う。各教官の試験で合格することが必要である。

Textbook) 臨床検査講座, 「検査機器総論」, 三村邦裕他, (医歯薬出版株式会社)

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217914>

Contact)

⇒ Hosoi (633-9062, hosoi@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 火曜日(15:00-1700))

⇒ Kagawa (+81-88-633-9065, kagawa@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL